

HOME SWAN

コーヒーメーカー 2カップ

SCM-02

取扱説明書



このたびは、「コーヒーメーカー2カップ」をお買い上げいただきまして、まことにありがとうございました。

●ご使用になる前に、この取扱説明書をよくお読みの上、正しくご使用ください。取扱説明書は大切に保管し、わからない時は再読してください。

●この製品は一般家庭用としてお使いいただくものです。

●本製品は日本国内専用です。

もくじ	ページ
安全上のご注意	1～2
各部のなまえ・仕様	3
ご使用方法	4～5
お手入れのしかたとご注意	6
アフターサービスについて・保証書	7

保証書付

保証書はこの取扱説明書の裏表紙についています。
必ずご記入をお受けください。

安全上のご注意

ここに示した注意事項は、製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や損害を未然に防止するためのものです。また、注意事項は、誤った取り扱いをすると生じることが想定される内容を「警告」「注意」の2つに区分し、明示しています。いずれも安全に関する重要な内容ですので、必ず守ってください。

警告

取り扱いを誤ると、死亡または重傷などを負う可能性があります。

注意

取り扱いを誤ると、障害または物的損害が発生する可能性があります。

記号について

○ 記号は、「禁止」の行為であることを告げるものです。図の中や近くに具体的な禁止内容が描かれています。

● 記号は、行為を「強制」したり指示したりする内容を告げるものです。図の中や近くに具体的な指示内容が描かれています。



接触禁止



分解禁止



電源プラグを抜く



一般的な指示

※お読みになった後は、お使いになる方がいつでもみられるところに必ず保管してください。

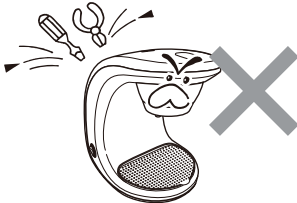
警告

●分解しないで！

絶対に分解したり修理・改造はしないでください。発火したり、異常動作してけがをすることがあります。



分解禁止



●電源はコンセントから！

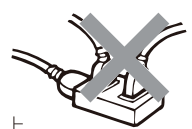
交流100V15A以上の電源で使用してください。タコ足配線は異常発熱して発火することがあります。又、電源コードや電源プラグが傷んだりコンセントの差し込みがゆるいときは使用しないでください。



強制



交流100V15A以上



●感電の恐れあり！

本体を水につけたり、水をかけたりしないでください。感電や故障の原因になります。



厳守



●やけどに注意！

子供だけで使わせたり、乳幼児の手の届くところで使わないでください。やけど・感電・けがをすることがあります。



禁止



- ご使用前にこの「安全上のご注意」をよくお読みのうえ、正しくお使いください
- 感電・火災・やけど・故障などを防ぐために次の内容を必ずお守りください。

⚠ 注意

●やけどに注意!

使用中や使用後もしばらく熱くなっています。特に、続けて使うときはタンクに水を入れると、蒸気が勢いよく出ます。又、使用中や使用直後は本体を動かしたりしないでください。



接触禁止

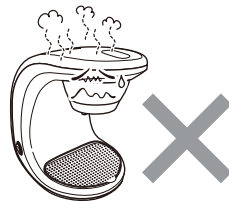


●空だきはしない!

タンク内に水を入れずにスイッチを入れないでください。火災や故障の原因になります。



禁止

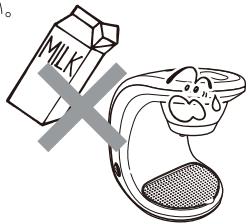


●タンクに水以外は入れない!

タンク内には、水以外のもの(牛乳・酒等)は絶対に入れないでください。



禁止

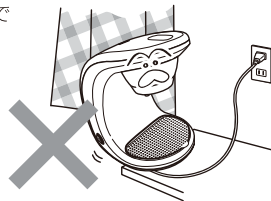


●使用場所に注意!

カーテン等可燃物の近くや、ジュウタン・テーブルクロスなどの熱に弱いものの上や不安定な場所では使用しないでください。



禁止

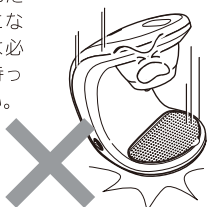


●取扱はていねいに!

落としたり、ぶつける等の強い衝撃を与えないでください。カップが割れたり、本体の故障の原因になります。又、持ち運びは必ず本体を持ってください。



禁止

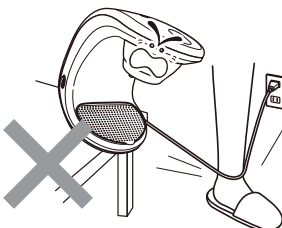


●コードをひっかかないで!

使用中はコードを引っかかないように注意してください。又、コードを束ねたまま使用しないでください。



禁止

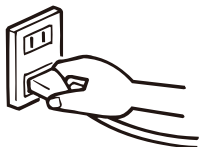


●乱暴に扱わないで!

感電・火災・故障等を防ぐために、使用しないときは必ず電源プラグを持ってコンセントから抜いてください。

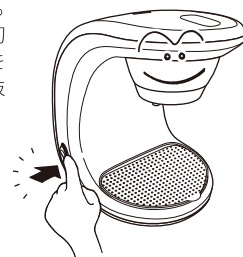


電源プラグを抜く



●抽出後は必ずスイッチを切る!

抽出が終わったら必ずスイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いてください。



各部のなまえ



仕 様

品 名	HOMESWAN コーヒーメーカー 2カップ
品 番	SCM-02
電 源	AC100V 50/60Hz
消 費 電 力	450W
製品サイズ (約)	幅180mm×165mm×220mm
製品重量 (約)	970g
コードの長さ (約)	1.0m
最大使用水量 (約)	300ml
付 属 品	カップ (2個)、フィルターケース、フィルター、計量スプーン
材 質	本体……ポリプロピレン カップ……陶器

ご使用方法

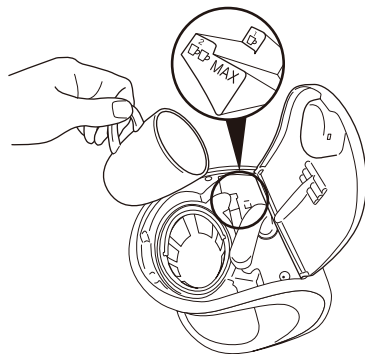
使用前の準備

- 初めてお使いになるときや、長期間保管されていた場合はコーヒーを入れな
いで水だけで数回抽出してください。
- 各部品は食器用洗剤を付けて洗い、よくすすいでください。

1. 水を入れる。●スイッチは切っておく。

- タンク内の目盛りを目安にして、水を入れます。
(「MAX」目盛りを超えないようにしてください)
- スイッチは必ず切っておいてください。
- 2カップを超える量の水
は入れないでください。
- お湯は入れないでくだ
さい。お湯が飛び散り、や
けどの危険があります。

カップ数	水量(約)	タンク内目盛り
1カップ	150ml	
2カップ	300ml	 MAX



2. フィルターにコーヒー粉を入れる。

- フィルターとフィルターケースを本体にセットし、
カップ数に応じたコーヒー粉を付属の計量スプーン
で入れ、「カチッ」と音がするまでふたをします。
- 計量スプーン2杯を超える量は入れないでください。
- コーヒー粉は細びきを使用しないでください。

《コーヒー粉量の目安》

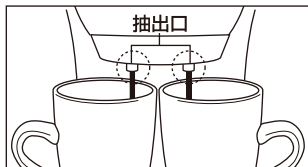
カップ数	粉の量(約)	計量スプーン(約)
1カップ	6g	1杯
2カップ	12g	2杯

※粉の分量はお好みにより加減してください。

3. カップをセットし、スイッチを入れる。

- 2つの抽出口の真下にカップを置いてください。2つの抽出口から同時にコーヒーがドリップされ
ます。(条件により2つのカップの抽出量が異なる場合があります。)
- 付属の専用カップをお使いください。

カップ2個のとき



※カップを抽出
口の位置にあ
わせてからド
リップしてく
ださい。

カップ1個のとき



※2つの抽出口から
同時にドリップ
されます。カップ1
個の場合、2つの
抽出口をカップの
内に入れてドリッ
プしてください。

- 電源プラグを差し込み、スイッチを「ON (I)」にします。お湯が出始め、抽出されたコーヒーが
カップにたまり始めます。
- このコーヒーメーカーには保温機能がありません。コーヒーの抽出が完了したら早目にお飲みください。

ご使用方法

4. 使用後。 ●電源プラグを抜く。

- 抽出後は、スイッチを「OFF (○)」にして、電源プラグを抜いてください。
電源プラグを抜くときは、必ず電源プラグを持って抜いてください。
- ふたを開け、フィルターを取り出して中の抽出の済んだコーヒー粉を捨ててください。

※しばらくは本体に熱い部分があります。

全体が冷めたことを確認してから、6ページの「お手入れのしかた」を参考にお手入れをして収納してください。

※抽出後は必ずスイッチを切ってください。スイッチを入れたままだと空焚き状態になり異常加熱します。

※カップを取り出した後、抽出口からコーヒーが滴下することがあります。

抽出時間の目安

カップ数	抽出時間(約)
1カップ	3分
2カップ	5分

続けてコーヒーを作るとき

- スイッチを「OFF (○)」にして、本体が冷めるまで4～5分待ち、「ご使用方法」の手順にしたがって抽出します。

※続けてすぐに水を入れると、ヒーターが熱くなっているため、蒸気が出て危険です。

途中で中止するとき

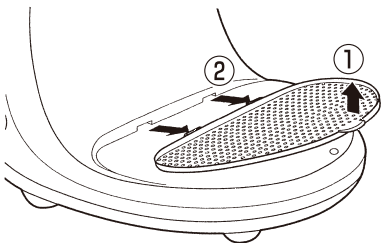
- スイッチを「OFF (○)」にして、電源プラグをコンセントから抜いてください。

おいしく飲むために

- 新鮮なコーヒー粉を使い、開封後は密封容器に入れて冷蔵庫に保存する。
- カップはお湯で温めておく。

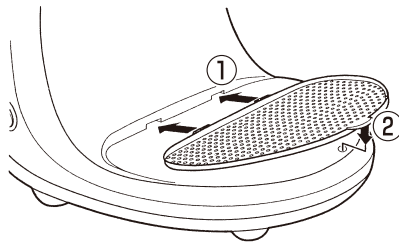
カップ台の取り外しかた

- ①カップ台を持ち上げる
- ②持ち上げた状態で手前に引く



カップ台の取り付けかた

- ①、②の順でカップ台の爪を本体穴に合わせ差し込みます。



お手入れのしかたとご注意

※電源プラグを抜き、本体が冷えてからお手入れしてください。

本体

- 製品には、ベンジン・シンナー・みがき粉・たわしは使用しないでください。(表面をキズつけます。)
- 食器用洗剤を浸した布をかたく絞って拭き、洗剤が残らないように乾いた布で拭き取ります。



※タンク内は洗剤で洗わないでください。(洗剤が残ると臭いの原因になります。)

※保管の際は、タンク内の水は取り除いてください。

カップ

- 強い衝撃で割れることがあります。洗浄の際の衝撃や落下に注意してください。
- 食器用洗剤をつけたスポンジたわしで洗ってください。

フィルター

- メッシュ部分を必要以上に強く押さないでください。
- 鋭利な物にふれない様にしてください。破れる原因になります。
- メッシュ部分は使用により、コーヒーの色に染まりますが、問題はありません。

フィルターケース

- フィルターケースを本体から外してください。
- 柔らかいスポンジ等で洗ってください。

修理・サービスを依頼する前に

▲警告

修理技術者以外の人は分解したり、修理したりしない。

「故障かな?」と思ったときは次の点をお調べください。

症状	主な原因	処置
ドリップできない コーヒーができない	電源プラグがコンセントに差し込まれていない。	電源プラグを正しく差し込んでください。
	タンクに水が入っていない。 コーヒー粉が入っていない。	タンクに水を入れてください。 コーヒー粉を入れてください。
コーヒーがあふれる	コーヒー粉が水を入れすぎている。	適切な量を入れてください。

コーヒーマーカー2カップ保証書

形名	SCM-02	※お買い上げ日		保証期間	※印欄に記入のない場合有効とはなりませんので、必ず記入の有無をご確認ください。もし、記入がない場合には、直ちに買い上げの販売店にお申し出ください。本書は、再発行いたしませんので、紛失しないように大切に保管してください。
		年	月	日	
※お客様	ご住所	〒 _____ ☎ _____			
	フリガナ ご芳名	_____ 様			
※販売店	住所 店名	〒 _____ ☎ _____			

本書は、本書記載内容で、無料修理をさせていただくことをお約束するものです。

- お客様の取扱説明書、本体貼付ラベルなどの注意書による正常なご使用状態で、保証期間中に故障した場合には、商品と本書をご持参、ご提示のうえ、お買い上げの販売店に修理をご依頼ください。無料修理をさせていただきます。
- なお、保証期間中の修理など、アフターサービスについてご不明の場合は、お買い上げの販売店または直接メーカーへご相談ください。
- 次のような場合は、保証期間内でも有料修理になります。
 - ご使用の誤り、および不当な修理や改造による故障および損傷。
 - お買い上げ後の落下や輸送上の故障および損傷。
 - 火災、塩害、ガス害、地震、風水害、落雷、異常電圧、およびその他の天災地変による故障および損傷。
 - 本書のご提示がない場合。
 - 本書に、お客様、お買い上げ日、販売店名の記入のない場合、あるいは字句を書きかえられた場合。
 - 一般家庭用以外（たとえば業務用など）にご使用の場合の故障および損傷。
 - ご使用後のキズ、変色、汚れ、および保管上の不備による損傷。
 - 消耗部品の交換。
- 本書は、日本国内においてのみ有効です。
This warranty is valid only in Japan.
- ご転居の場合は、事前にお買い上げの販売店にご相談ください。
- ご贈答品などで本保証書に記入してあるお買い上げ販売店に修理がご依頼できない場合には、直接メーカーへご相談ください。
- 出張修理をご依頼の場合は、出張に要する実費を申し受けます。

修理メモ

※この保証書は、本書によって明示した期間、条件のもとにおいて、無料修理をお約束するものです。したがって、この保証書によって、お客様の法律上の権利を制限するものではありません。なお、ご不明の場合は、お買い上げの販売店または直接メーカーへ、お問い合わせください。

※ご記入されたお客様の個人情報は、修理・交換の際にのみ使用するもので、それ以外には一切使用することはありません。

修理サービスに関するお問い合わせは販売店または販売元にご連絡ください。

※仕様その他改良のため、予告なく変更することがありますのでご了承ください。